

第5回旧RD最終処分場跡地利用協議会

# 3. 事例紹介について

令和6年(2024年) 11月 25日

## 事例7

東京都 八王子市  
戸吹スポーツ公園

戸吹スポーツ公園  
東京都八王子市 戸吹町1746-1



出典 Googleマップ



# 戸吹スポーツ公園



## 【施設概要】

- ・所在地 : 東京都八王子市 戸吹町1746-1
- ・敷地面積 : 約9.8ha
- ・埋立地面積 : 約8.4ha
- ・埋立期間 : S57~H9
- ・埋立量 : 939,300m<sup>3</sup>  
(不燃物、焼却灰)
- ・処分場形態 : 管理型最終処分場  
(一廃)

出典 Googleマップ

# 戸吹スポーツ公園

撮影日 令和6年(2024年)8月5日





## 八王子市戸吹最終処分場 概要

戸吹スポーツ公園は、八王子市戸吹最終処分場の上部利用を行っています。

戸吹スポーツ公園は、八王子市戸吹最終処分場の上部を利用しスポーツ・レクリエーションを楽しめる公園へとリニューアルしたものです。八王子市戸吹最終処分場は八王子の北西部に位置する総面積181,000㎡、埋立面積84,000㎡、最終的な総埋立容量939,300㎡として昭和57年度から平成8年度までの間に、不燃物、焼却灰などのごみ処分場として利用され、市民の生活や環境を支えてきました。埋め立ては平成8年度に終了しましたが、埋め立てられた廃棄物の安定化が進行し、処分場が完全に“安定化”した状態となるまでには数十年以上かかるものもあるため、その間は処分場として発生ガスや浸出水の管理を続けることとなります。ガス抜き管からガスの発生があるため処分場の区域内は火気の利用は出来ません。

### 処分場全体図

### 処分場構造の解説

この処分場は、土を盛り上げて貯留層を作るアースフィロム方式を採用して、埋め立てたごみが流れ出ないように抑えています。管理型処分場であるため、ごみ層の側面や底面にはゴムシートがあり、ごみから出た浸出水を集め排水管で処理施設に送り周辺水域に影響を与えない様に処理しています。処分場はごみを埋め立てた後にごみ層の上を土で覆っています(覆土)が、この処分場は覆土が2m~11mと厚いため、上部の利用は処分場に影響をおよぼすことなく行うことができます。

### ガス抜き管の解説

処分場では有機物が分解して発生する埋立地ガス(主に二酸化炭素やメタン)を、火災や爆発等の危険が無いように、遠やかに大気へ出すためのガス抜き管を設けています。ガス抜き管は処分場の最下部より砕石の中を通過して地上までつながっています。この処分場でも公園内に5箇所の排出口があります。

### ガス抜き管イメージ図





# 戸吹スポーツ公園

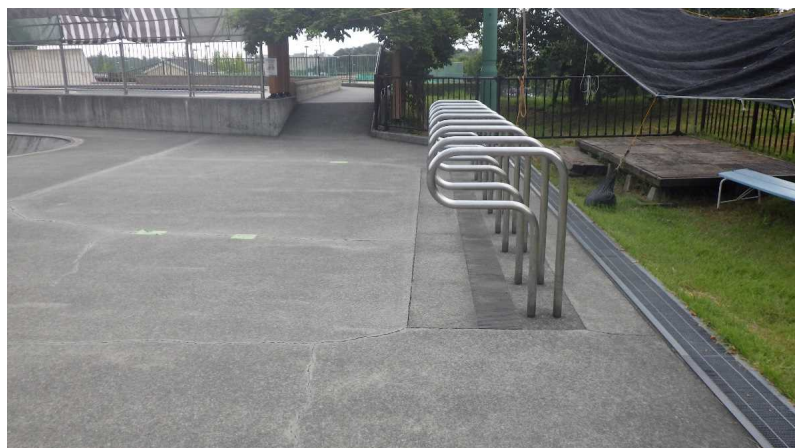
撮影日 令和6年(2024年)8月5日



スケートボード インラインスケート BMX

# 戸吹スポーツ公園

撮影日 令和6年(2024年)8月5日





# 戸吹スポーツ公園

撮影日 令和6年(2024年)8月5日



# 戸吹スポーツ公園

撮影日 令和6年(2024年)8月5日





# 戸吹スポーツ公園

撮影日 令和6年(2024年)8月5日



テニスコート



サッカー・ラグビー場